

小麦栽培情報 3月号

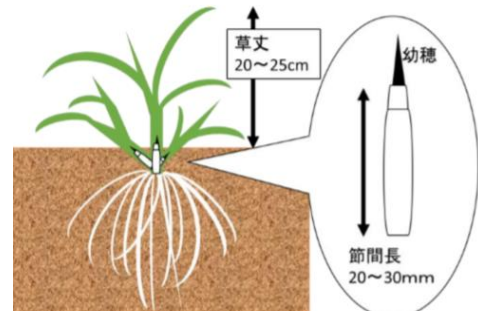
令和6年2月15日
J A 柳 川
南筑後普及指導センター

【小麦】

1 麦踏み、土入れ

前年に比べ、非常に生育が早く推移しており、すでに麦踏みができないほ場が多くあります。
もし、麦踏みを実施する場合は、生育状況を十分確認して行ってください。

土入れは、倒伏防止効果が高いため、土入れ可能なほ場では土入れを実施します。

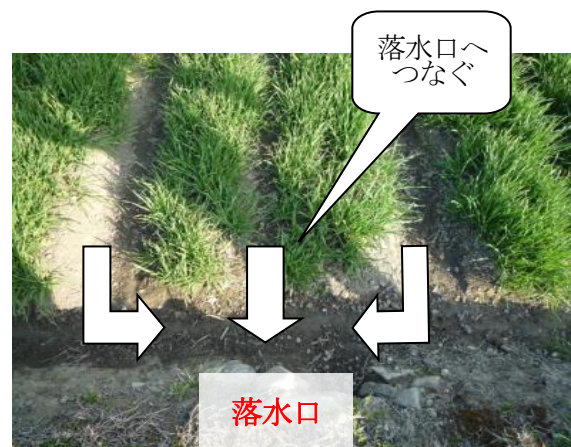


麦踏み晩限：草丈 25 cm程度

2 排水対策

麦は湿害に弱く、排水不良田では根傷みや生育ムラ、枯熟れ等が生じ、収量や品質に影響します。降雨後にはほ場に滞水しないようにします。

土入れが可能なほ場では土入れによる排水対策を実施します。また、麦の生育が進み、土入れができないほ場では、排水溝の溝さらえや枕地作溝を整備して、排水を促します。



3 雑草対策

ほ場での雑草の発生状況を確認し、防除時期が遅れないようにします。また、**薬剤の使用時期には十分に注意しましょう。**多くのほ場では節間伸長期に入っていますので、ほ場ごとの生育状況に応じた適期管理に努めます。

薬剤名	適用雑草	使用時期	10a 当たり 使用量	備考
ハーモニーDF	一年生 広葉雑草	節間伸長開始期～ 穂ばらみ期まで (収穫 45 日前まで)	3～10g (水 100L)	・使用回数：1 回以内 ※ハーモニー細粒剤 F とハーモニー DF は いずれか 1 回しか使用できない ・<u>タデ</u>類に効果が高い ・カラスノエンドウ 6 葉期まで効果あり
バサグラン 液剤	一年生 広葉雑草	小麦の生育期 (収穫 45 日前まで)	100～200ml (水 100L)	・使用回数：1 回以内 ・<u>キョウワダ</u>類に効果が高い ・高温、晴天時に効果が高い ・カラスノエンドウ 3 葉期まで効果あり



〈ミチヤナギ〉

タデ科の植物。12 月下旬から 2 月下旬頃まで発生する。細長い双葉と赤い茎が目印。



〈カラスノエンドウ〉

4 月頃に赤紫の花が咲く。麦収穫時に子実が混ざると、調整で除去できない。



〈キンポウゲ類(トゲミツネボウ)〉

4 月頃に黄色の花が咲く。秋から発生し、春には草丈が 50～60 cm 程度になる。



〈アメリカフウロ〉

10 月から 2 月頃まで発生する。草丈は、30 cm～50 cm と大型化する。



〈ヤエムグラ〉

12 月から 3 月頃まで発生する。麦に絡みついて生育するため、コンバイン収穫時に支障が出る。

農薬使用上の注意

- 1 散布前に必ず農薬ラベル（①適用作物、②使用量や希釈倍数、③散布時期や総使用回数、④有効期限）を確認！
- 2 散布時には近隣作物や住宅への飛散防止対策を徹底！
- 3 散布後は必ず散布器具（タンク、ホース等）を洗浄！
- 4 防除履歴の正確な記帳！